

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成27年6月2日
【発行者名】	大和証券オフィス投資法人
【代表者の役職氏名】	執行役員 大村 信明
【本店の所在の場所】	東京都中央区銀座六丁目2番1号
【事務連絡者氏名】	大和リアル・エステート・アセット・マネジメント株式会社 代表取締役副社長 篠塚 裕司
【電話番号】	03-6215-9649
【届出の対象とした募集（売出）内国投資証券に係る投資法人の名称】	大和証券オフィス投資法人
【届出の対象とした募集（売出）内国投資証券の形態及び金額】	形態：投資証券 発行価額の総額：その他の者に対する割当 1,102,451,870円
安定操作に関する事項	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成27年4月27日付で提出した有価証券届出書（平成27年5月1日及び平成27年5月20日提出の有価証券届出書の訂正届出書により訂正済み）の記載事項のうち、平成27年6月2日に臨時報告書の訂正報告書を関東財務局長に提出したことに伴い、当該臨時報告書の訂正報告書を参照書類に追加するため、また、記載事項の一部を訂正するため、本有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 内国投資証券（新投資口予約権証券及び投資法人債券を除く。）

（15）手取金の使途

第5 募集又は売出しに関する特別記載事項

1 国内市場及び海外市場における本投資口の募集及び売出しについて

第二部 参照情報

第1 参照書類

3【訂正箇所】

訂正箇所は___罫で示してあります。

第一部【証券情報】

第1【内国投資証券（新投資口予約権証券及び投資法人債券を除く。）】

(15)【手取金の使途】

<訂正前>

本件第三者割当における手取金上限1,102,451,870円については、本件第三者割当と同日付をもって決議された国内一般募集における手取金11,021,699,130円及び海外募集（後記「第5 募集又は売出しに関する特別記載事項 1 国内市場及び海外市場における本投資口の募集及び売出しについて」に定義します。）における手取金上限12,124,151,000円と併せて、後記「第二部 参照情報 第2 参照書類の補完情報 4 第19期取得済資産及び取得予定資産の概要」に記載の本投資法人が取得を予定している特定資産（投信法第2条第1項における意味を有します。以下「取得予定資産」といいます。）のうち「リバーゲート」の取得資金及び取得に係る諸費用並びに取得予定資産のうち「グラスシティ渋谷」及び「目黒プレイスタワー」の取得のための借入金の返済資金の一部に充当します。なお、残余が生じた場合には、手元資金とし、支出するまでの間は金融機関に預け入れ、将来の特定資産の取得資金の一部又はその他の借入金の返済資金の一部に充当します。

<訂正後>

本件第三者割当における手取金上限1,102,451,870円については、本件第三者割当と同日付をもって決議された国内一般募集における手取金11,021,699,130円及び海外募集（後記「第5 募集又は売出しに関する特別記載事項 1 国内市場及び海外市場における本投資口の募集及び売出しについて」に定義します。）における手取金12,124,151,000円と併せて、後記「第二部 参照情報 第2 参照書類の補完情報 4 第19期取得済資産及び取得予定資産の概要」に記載の本投資法人が取得を予定している特定資産（投信法第2条第1項における意味を有します。以下「取得予定資産」といいます。）のうち「リバーゲート」の取得資金及び取得に係る諸費用並びに取得予定資産のうち「グラスシティ渋谷」及び「目黒プレイスタワー」の取得のための借入金の返済資金の一部に充当します。なお、残余が生じた場合には、手元資金とし、支出するまでの間は金融機関に預け入れ、将来の特定資産の取得資金の一部又はその他の借入金の返済資金の一部に充当します。

第5【募集又は売出しに関する特別記載事項】

1 国内市場及び海外市場における本投資口の募集及び売出しについて

<訂正前>

(前略)

本募集の発行投資口総数は41,045口であり、その内訳は国内一般募集口数19,545口及び海外募集口数21,500口（海外引受会社の買取引受けの対象口数20,476口及び海外引受会社に付与する追加的に発行する本投資口を買い取る権利の対象口数1,024口）です。また、国内一般募集における発行価額の総額は11,021,699,130円であり、海外募集における発行価額の総額は12,124,151,000円（注）です。

オーバーアロットメントによる売出し等の内容については、後記「2 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。

（注）海外引受会社に付与する追加的に発行する本投資口を買い取る権利の全てが行使された場合の上限金額です。

<訂正後>

(前略)

本募集の発行投資口総数は41,045口であり、その内訳は国内一般募集口数19,545口及び海外募集口数21,500口

(海外引受会社の買取引受けの対象口数20,476口及び海外引受会社に付与した追加的に発行する本投資口を買い取る権利(対象口数1,024口)の行使により発行される1,024口)です。また、国内一般募集における発行価額の総額は11,021,699,130円であり、海外募集における発行価額の総額は12,124,151,000円です。

オーバーアロットメントによる売出し等の内容については、後記「2 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。

(注)の全文削除

第二部【参照情報】

第1【参照書類】

金融商品取引法（昭和23年法律第25号。その後の改正を含みます。以下「金融商品取引法」といいます。）第27条において準用する金融商品取引法第5条第1項第2号に掲げる事項については、以下に掲げる書類をご参照下さい。

<訂正前>

1【有価証券報告書及びその添付書類】

計算期間 第18期（自平成26年6月1日 至平成26年11月30日） 平成27年2月23日関東財務局長に提出

2【半期報告書】

該当事項はありません。

3【臨時報告書】

上記1の有価証券報告書提出後、本書提出日（平成27年4月27日）までに、金融商品取引法第24条の5第4項並びに特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令（平成5年大蔵省令第22号。その後の改正を含みます。以下同じです。）第29条第1項及び同条第2項第3号に基づき、臨時報告書を平成27年3月24日に関東財務局長に提出

4【臨時報告書】

上記1の有価証券報告書提出後、本書提出日（平成27年4月27日）までに、金融商品取引法第24条の5第4項並びに特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令第29条第1項及び同条第2項第1号に基づき、臨時報告書を平成27年4月27日に関東財務局長に提出

（注）なお、発行価格等決定日に、本4記載の臨時報告書の訂正報告書が関東財務局長に提出されます。

5【訂正報告書】

該当事項はありません。

<訂正後>

1【有価証券報告書及びその添付書類】

計算期間 第18期 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日) 平成27年2月23日関東財務局長に提出

2【半期報告書】

該当事項はありません。

3【臨時報告書】

上記1の有価証券報告書提出後、本書提出日(平成27年4月27日)までに、金融商品取引法第24条の5第4項並びに特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令(平成5年大蔵省令第22号。その後の改正を含みません。以下同じです。)第29条第1項及び同条第2項第3号に基づき、臨時報告書を平成27年3月24日に関東財務局長に提出

4【臨時報告書】

上記1の有価証券報告書提出後、本書提出日(平成27年4月27日)までに、金融商品取引法第24条の5第4項並びに特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令第29条第1項及び同条第2項第1号に基づき、臨時報告書を平成27年4月27日に関東財務局長に提出

(注)の全文削除

5【訂正報告書】

訂正報告書(上記4の臨時報告書の訂正報告書)を平成27年5月20日及び平成27年6月2日に関東財務局に提出